

『学校経営・運営ビジョン』実現を目指した学校の組織力向上の在り方

県教育センター 研究調査チーム 主任指導主事 鈴木 久米男

○ はじめに

1 学校評価の役割は何か

2 学校評価実施における事務職の役割

3 学校の組織力を高めるために

ワークショップ 「演習1 学校の実態と実践内容」

4 学校組織活性化の在り方

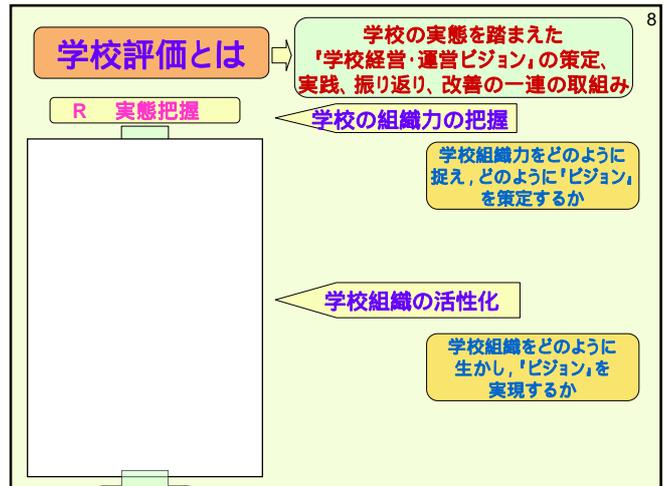
ワークショップ 「演習2 校務・組織の見直し」

5 福島県の外部評価への取組み

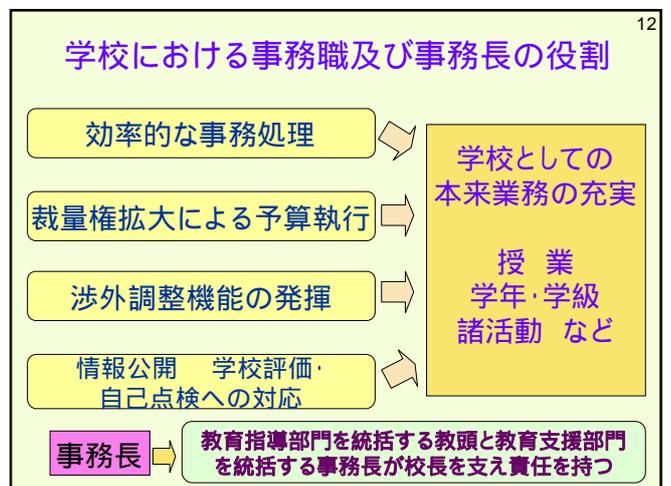
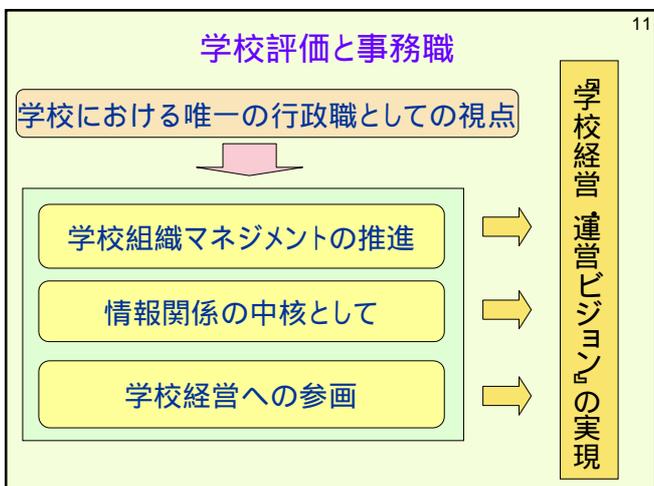
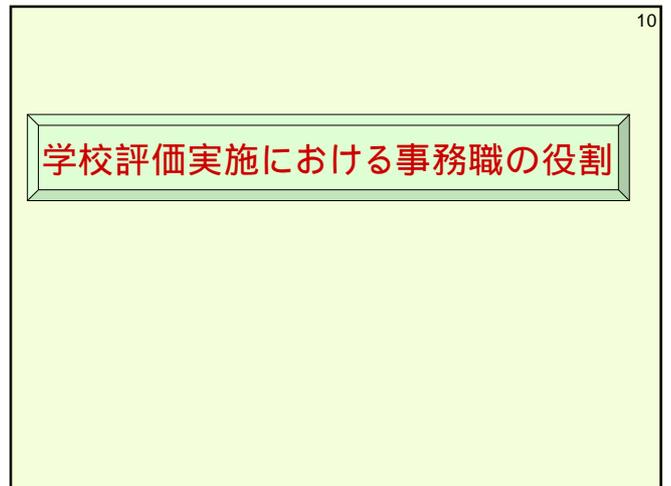
6 学校評価と教職員目標管理制度

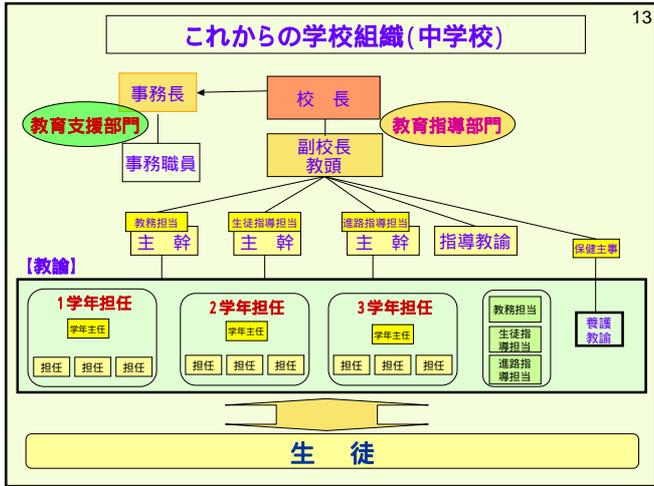
教育関係審議会等の提言と通知

平成10年9月	中央教育審議会答申 学校評議員制度の意義
平成12年12月	教育課程審議会答申 学校の自己点検・自己評価の推進
平成12年12月	教育改革国民会議 開かれた学校づくり, 説明責任, 外部評価
平成14年 3月	小学校設置基準及び中学校設置基準の制定等について
平成14年 7月	福島県立高等学校の管理運営に関する規則の一部改正について
平成14年 10月	福島県学校教育審議会へ諮問
平成15年 12月	福島県学校教育審議会答申
平成18年3月	義務教育諸学校における学校評価ガイドライン



- ### 学校評価実践の現状と課題
- 学校評価は進めているが実効性は
 - 調査結果の生かし方は
 - 各学校の『学校経営・運営ビジョン』とは
 - 組織の活性化をどの場, どんな方法で
 - 目標管理制度との関連付けは





14

学校組織マネジメント研修
すべての事務職員のためにー
(モデル・カリキュラム)

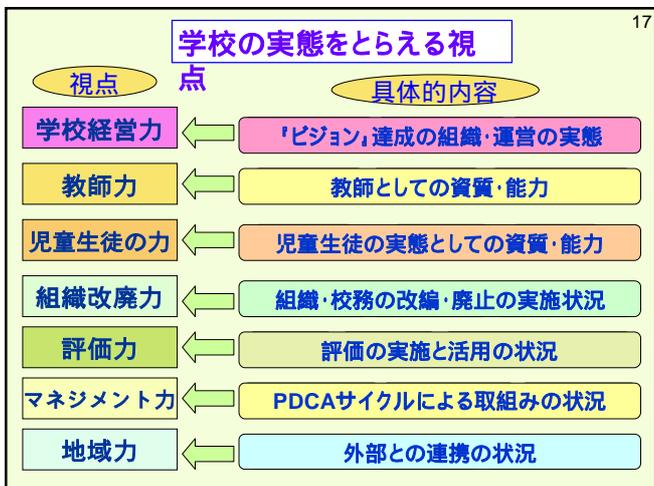
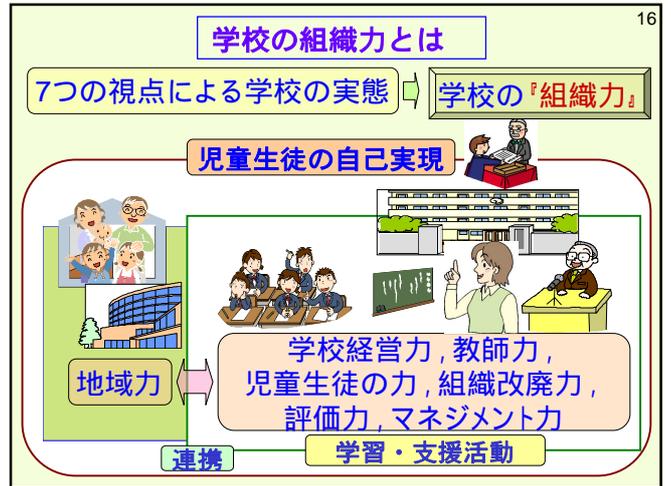
平成17年2月
マネジメント研修カリキュラム開発会議

主な内容
学校組織マネジメントとは
学校経営のビジョンづくり
学校のPDCAサイクル
学校組織の活性化
自校のミッション探索
自校の環境分析と対策
重点事項の展開

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kenshu/05031101/002.pdf

15

学校の組織力を高めるために



18

組織力に関する教職員への意識調査

目的 → 組織力の現状と課題の把握
組織力向上の手立て

対象: 県内小学校64校
961人(全体の約10%)
内容: 組織力を構成する七視点
組織力向上の実践
形式: SD法(四件法)

分析 → 県全体, 各学校の現状

組織力に関する意識調査の結果

19

平均値 ○管理職の数値が高い
項目の7割以上 有意差あり

高い要素 ○「学校経営力」
▲「経営方針の共有」は低い

低い要素 ●「組織改廃力」
▲「職務・事務処理の工夫」が低い

調査紙

20

B ご自身、または学校全体の教育活動に対して以下の問いに答えてください。回答は(4 とても思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 まったく思わない)の中から1つ選び、回答欄に○を記入してください。
なお、項目によっては教員や生徒指導等にかかわるものがあります。その項目については、教諭、講師以外の方はお答えいただくなくても結構です。

1 本校の『学校経営・運営ビジョン』は、学校や児童、保護者、地域などの実態を踏まえてつくられている。
2 私は、様々な機会をとらえて、児童や保護者に対して『学校経営・運営ビジョン』の内容について説明するようにしている。
3 私は、必要に応じて校長先生や教頭先生と相談しながら仕事に取り組んでいる。
4 私が所属する校務分掌は、自分のよさや得意分野を生かすように配産されている。
5 私は、他の教職員と協力して仕事に取り組みるように心がけている。
6 私は、一時間一時間の授業に対して、自己課題を持って取り組んでいる。
7 私は、授業充実のために教材研究や学校内外の研修に積極的に取り組んでいる。
8 私は、児童の生活面に対して、状況に応じた適切な指導を行っている。
9 私は、本校の課題にせまるため、自分なりのテーマを設定して自己研修に取り組んでいる。

4	とても思う	3	やや思う	2	あまり思わない	1	まったく思わない
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				
4	3	2	1				

調査結果入力のためのコンピュータ画面

21

Microsoft Excel - 組織力診断シート改訂版

上のセルに学校名を入力してください(○小学校)

データ入力終了

一括印刷

レーダー印刷

グラフ印刷

順位	項目	管理職数値	平均値
1	学校経営力	3.30	3.22
2	地域力	3.50	3.21
3	児童生徒の力	3.10	3.14
4	マネジメント力	3.00	2.97
5	教員力	3.00	2.96
6	評価力	2.95	2.89
7	組織改廃力	2.75	2.90

組織力診断シート

22

組織力診断シート

よさ

課題

明確化

学校経営力
地域力

組織改廃力
評価力

分掌組織の見直し
実践と評価の一体化

現状分析

学校経営力(経営方針策定、教育課程、分掌組織等)
地域力(地域との連携、保護者との連携等)
児童生徒の力(個別対応、学習意欲の向上等)
マネジメント力(マネジメントの強化、組織の活性化等)
教員力(教員力の向上、研修の充実等)
評価力(評価の充実、評価の活用等)
組織改廃力(組織の改善、業務の効率化等)

組織力向上の手立て(A小学校)

23

現状把握

意識調査

自己点検シート

診断シート

組織改廃力

評価力

向上シート

分掌組織の改廃

実践と評価の一体化

実践シート

組織改廃プログラム

実践と評価の一体化プログラム

演習1 学校の実態と実践内容

24

ワークシート

平成19年度 学校 学校の実態と実践内容 平成19年 月 日作成

A 学校の実態

B どのような実態をあげますか

C そのために、施策として何ができるか

学校の取り組み(地域・児童・生徒、教職員、保護者等)

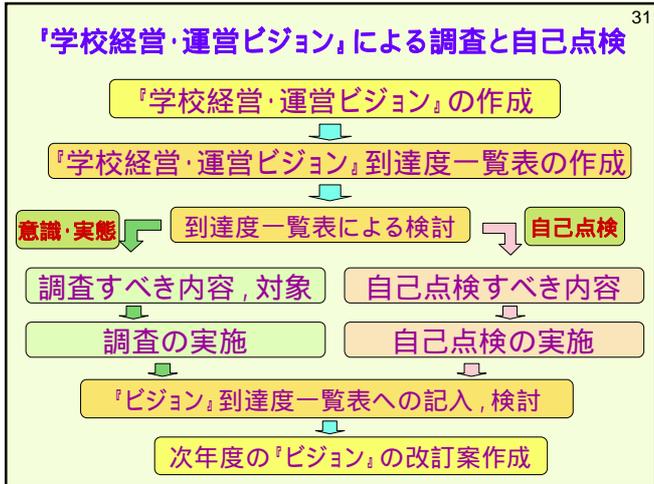
学校の取り組み(地域・児童・生徒、教職員、保護者等)

列を挙げるか

対策は何か

具体的な方法は何か

めざす量は

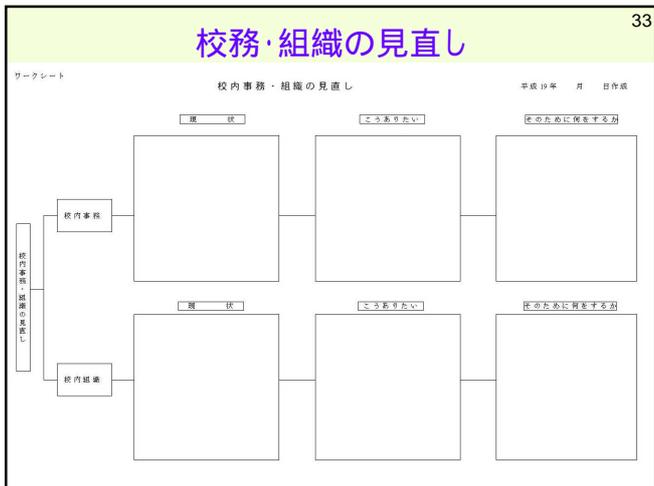


32

'学校経営・運営ビジョン'の反省による見直し

『ビジョン』の更新内容 (個人) | 『ビジョン』の更新内容 (個人)

『ビジョン』の更新内容 (個人)	個人で取り組む目標・内容	組織として取り組む更新内容
<p>加 まで記載した 作 時の設定</p>	<p>反省事項 学校経営の発展に つなげるため、 目的・目標の 設定を明確に し、達成に向けた 具体的な計画を 立てた。</p> <p>実施内容 ・計画の進捗を 定期的に確認し、 必要に応じて 計画を修正する。 ・関係者への 説明と協力を 進める。</p> <p>実施対象 ・教職員 ・保護者 ・地域関係者</p> <p>実施時期 ・1学期 ・2学期 ・3学期</p> <p>実施場所 ・校内 ・校外</p> <p>実施方法 ・定期的な 会議 ・個別面談 ・アンケート</p> <p>実施結果 ・計画の進捗が 良好である。 ・関係者の 理解と協力が 得られた。</p>	<p>更新内容 ・学校経営の 発展に つなげるため、 目的・目標の 設定を明確に し、達成に向けた 具体的な計画を 立てた。</p> <p>更新内容 ・計画の進捗を 定期的に確認し、 必要に応じて 計画を修正する。 ・関係者への 説明と協力を 進める。</p> <p>更新内容 ・1学期 ・2学期 ・3学期</p> <p>更新内容 ・校内 ・校外</p> <p>更新内容 ・定期的な 会議 ・個別面談 ・アンケート</p> <p>更新内容 ・計画の進捗が 良好である。 ・関係者の 理解と協力が 得られた。</p>

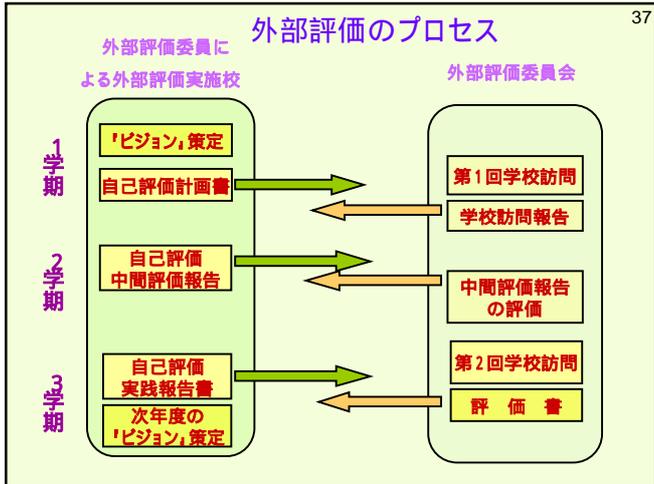


34

福島県の外部評価への取組み



- 36
- ### 外部評価委員会のメンバー (平成19年度)
- 赤石澤啓雅 : 元地区高P連会長
 - 薄井恵美子 : 元県婦人教育指導員
 - 大堀 満 : クレメンティア 代表取締役
 - 栗原 昭子 : 全日本PTA全国評議会評議員
 - 新城 希子 : 県人事委員会委員
 - 高重 エミ : 元磐城女子高PTA役員
 - 松崎総一郎 : 元県立学校PTA会長
 - 宗像 明子 : ホテル飛天常務取締役
 - 山口松之進 : 郡山青年会議所常務理事
 - 吉永 紀子 : 福島大学准教授

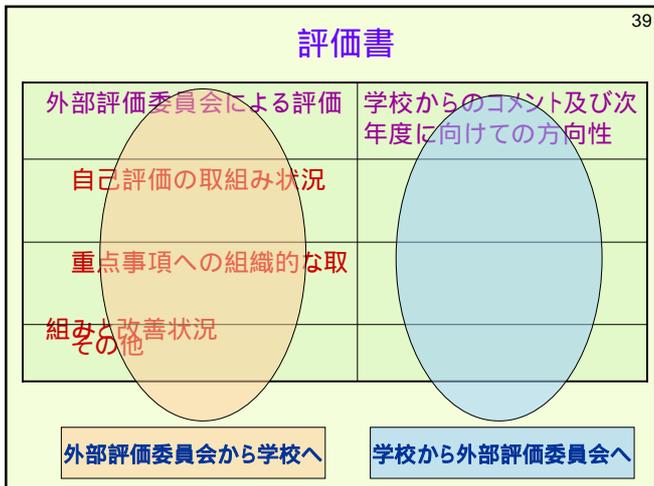


学校訪問の内容

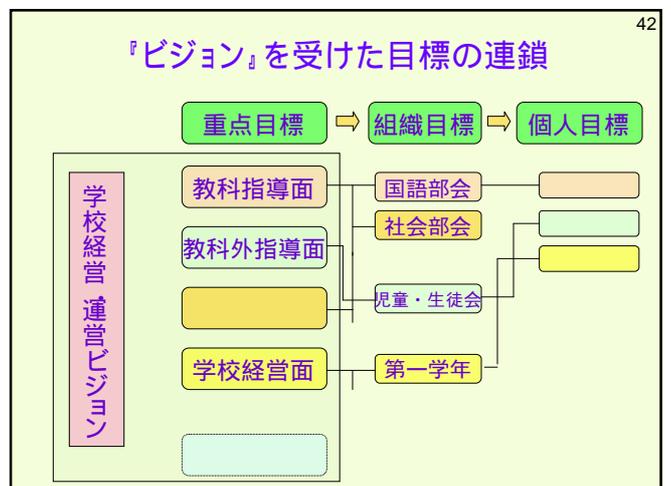
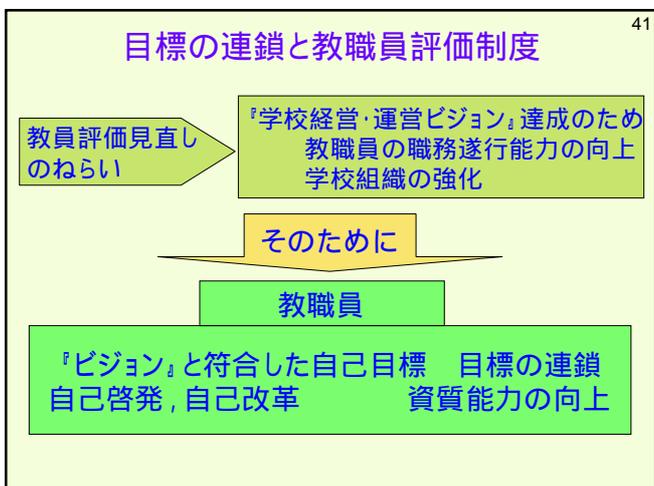
校長, 教頭との協議
話し合い

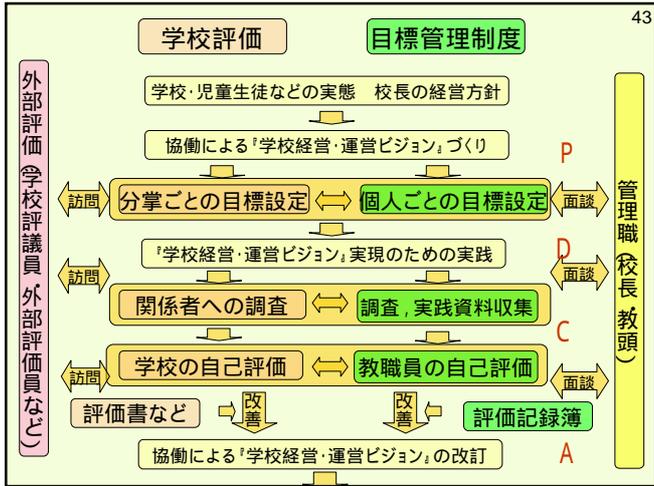
保護者, 生徒, 教職員
校内見学(授業等)

校長, 教頭との協議



学校評価と教職員目標管理制度





おわりに

- 学校評価の目的の再確認
- 『学校経営・運営ビジョン』実現のために
- 行政職としての視点
- ミドルとしての事務職の経営参画

A 学校の実態は

○ 学校の強み (地域、児童・生徒、教職員、保護者等)

○ 学校の弱み (地域・児童・生徒、教職員、保護者等)

B どのような姿をめざすのか

子ども	
-----	--

教員	
----	--

保護者	
-----	--

事務職員	
------	--

C そのために、事務職として何ができるか

何を行うのか

対象は誰か

具体的な方法は何か

めざす姿は

校内事務・組織の見直し

